



新東三国 地区防災計画

Ⅳ.地域防災力を 高めていくために

1. 地域防災の現状と課題1ー振興町会・町会・自治会加入数ー	47
2. 地域防災の現状と課題2ー新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果ー	48
3. 1年後（2024年度）までのやることリスト	53
4. 3年後（2026年度）までのやることリスト	54

写真：新東三国地域「災害対策本部訓練」2023.2.18

1. 地域防災の現状と課題1 ー振興町会・町会・自治会加入数ー

振興町会名	自治会・町会名	全世帯数	振興町会 加入世帯数	振興町会 班数
鎌田東	鎌田東	335	250	15
鎌田北	――	209	71	10
東三国2の東	明 友	602	500	22
東三国2の南	以和貴	498	72	5
アーベイン 東三国	アーベイン 東三国	1,267	600	26
東三国3の東	市営1棟	384	250	20
東三国3の中	新三国中	148	147	11
東三国3の西	新三国	218	220	14
プライムハイツ 新大阪	プライムハイツ 新大阪	348	156	13
ユニライフ 北大阪	ユニライフ 北大阪	599	609	25
ソシエ北大阪	ソシエ北大阪	449	330	20

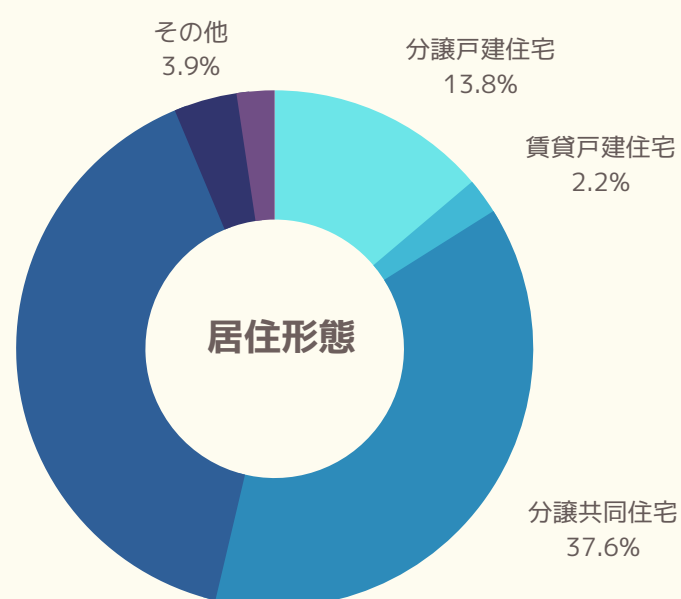
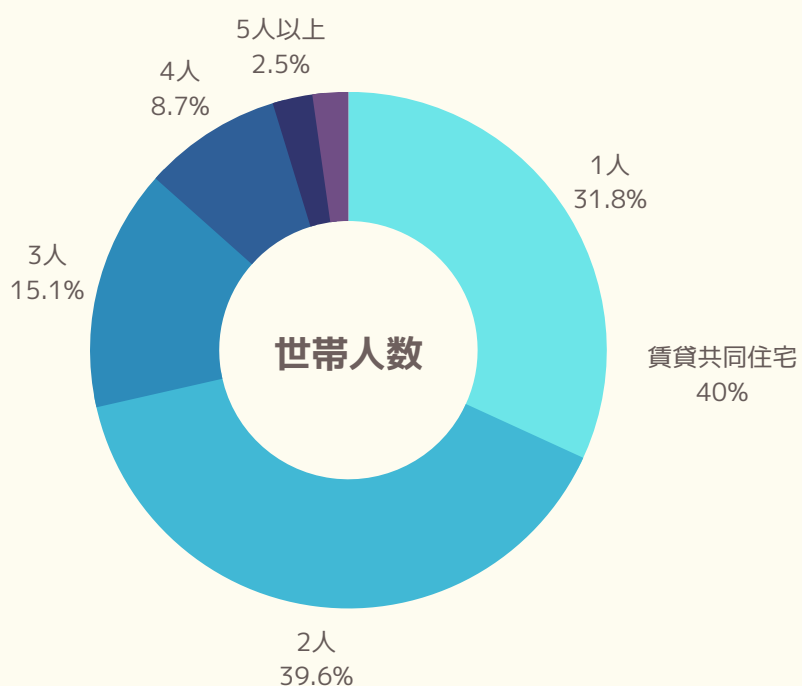
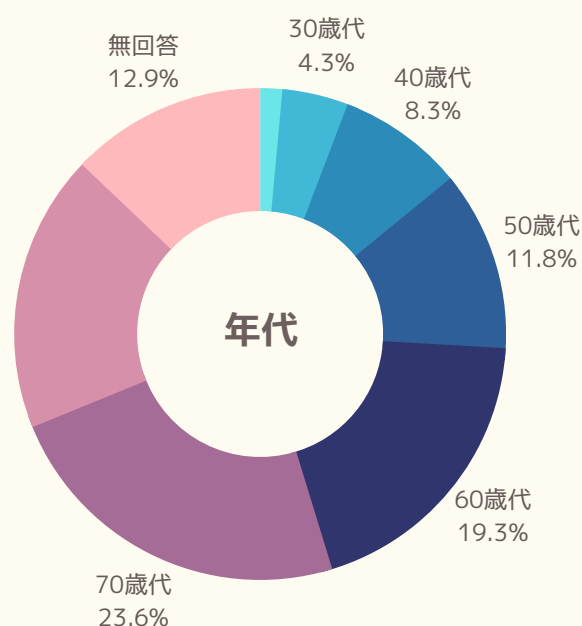
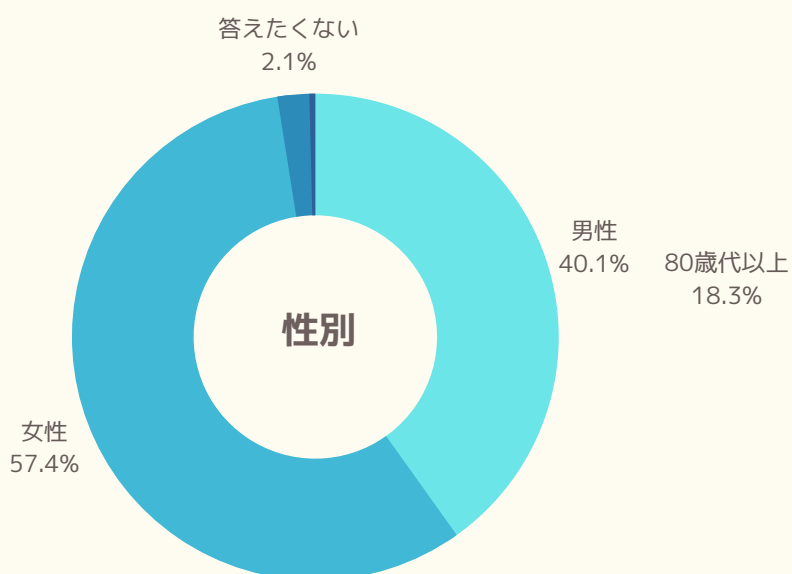
淀川区地域振興会：新東三国連合振興町会は淀川区地域振興会の下部組織です。ご近所のお付き合いはもちろん、楽しい行事を催し、地域の活動に協力することを通じて、住みよいまちづくりに努めているのが地域振興会です。

2. 地域防災の現状と課題2ー新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果ー

新東三国地域活動協議会×淀川区役所市民協働課 合同調査

調査期間	2022年6月～8月
調査対象	新東三国地域に在住・在勤・在学の方
調査方法	紙のアンケート用紙の配布・回収及びGoogleフォームによる回答
回答者数	760人

属性について



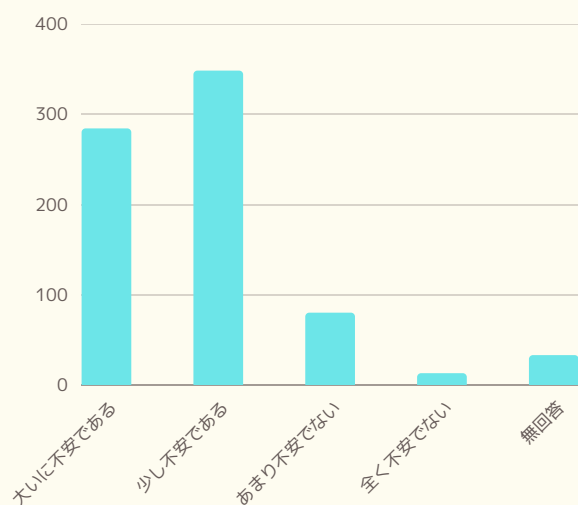
新東三国地域における防災に関するアンケート調査では、70歳代の方の回答率が一番高く、防災に高い関心を持っていただいていることがわかりました。一方で若い人を対象にも防災に関する意識調査をする必要があるという課題も見えてきました。

2. 地域防災の現状と課題2—新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果—

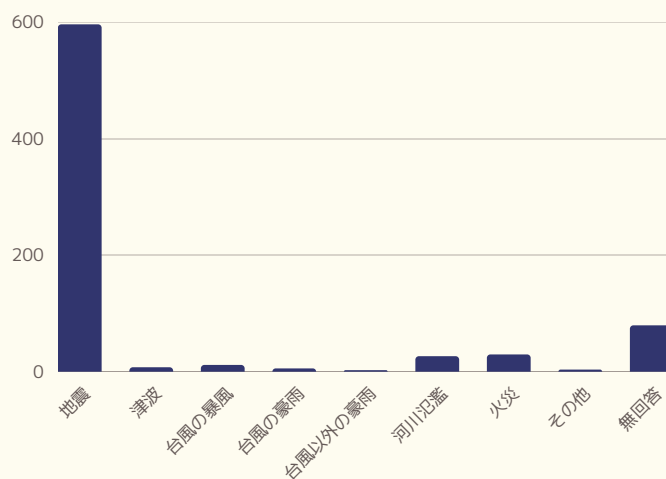
新東三国地域活動協議会×淀川区役所市民協働課 合同調査

個人の防災意識について

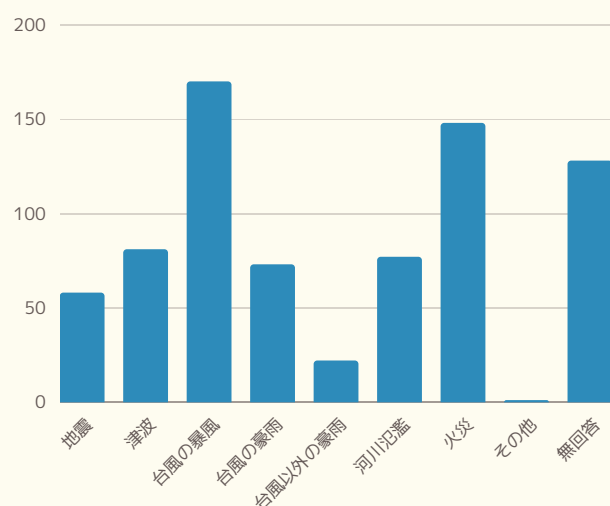
自然災害への不安



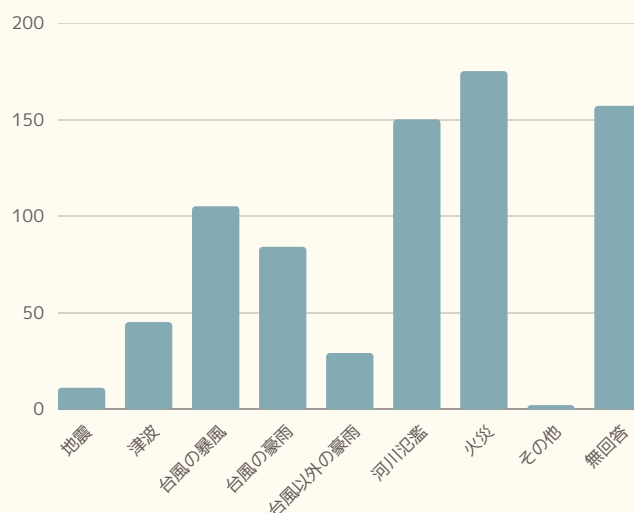
不安な災害（1位）



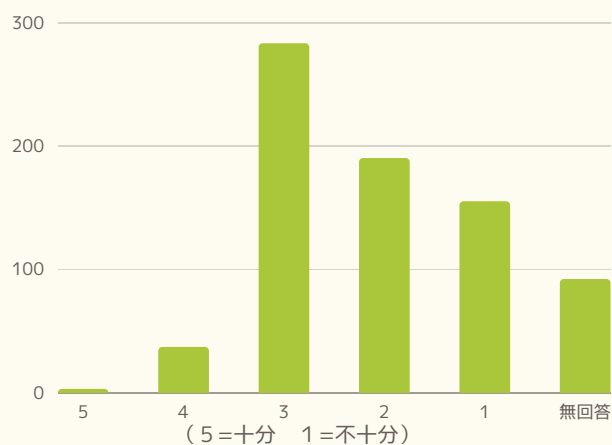
不安な災害（2位）



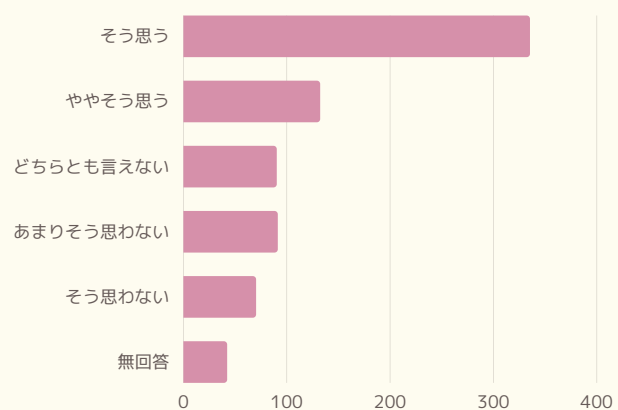
不安な災害（3位）



自分の防災力の評価



自身も含めて家族の中に避難所等に1人で避難する際、不安な人がいる



自然災害についてはほとんどの人が、大いに不安である、少し不安であると回答しています。一番不安を感じる自然災害の1位は地震、2位台風による暴風、3位に火災という結果でした。

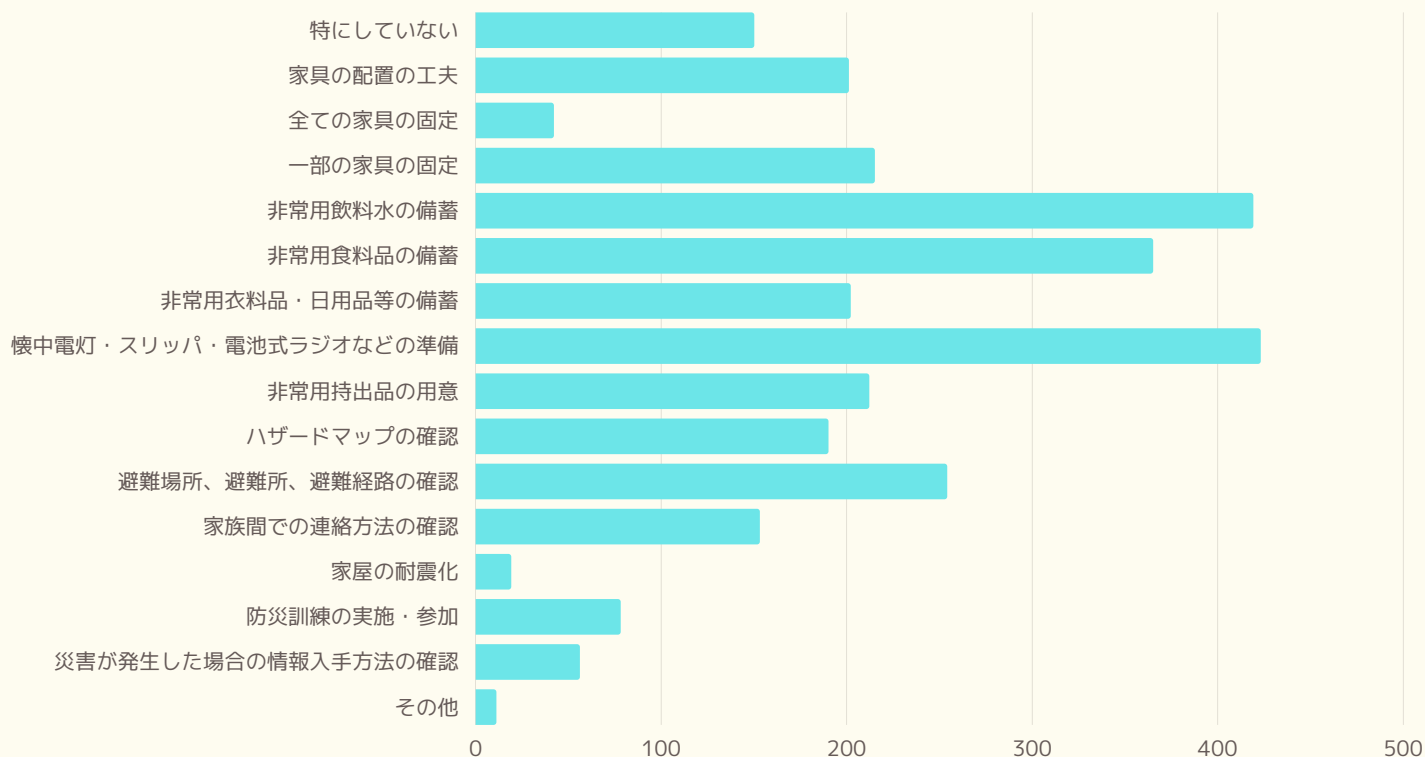
自分の防災力の評価は3、2、1という評価が多く十分とは言えない結果であり、自分も含めて家族の中に避難所等に1人で避難する際不安な人がいるかの回答はそう思う人が一番多い結果となりました。

2. 地域防災の現状と課題2—新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果—

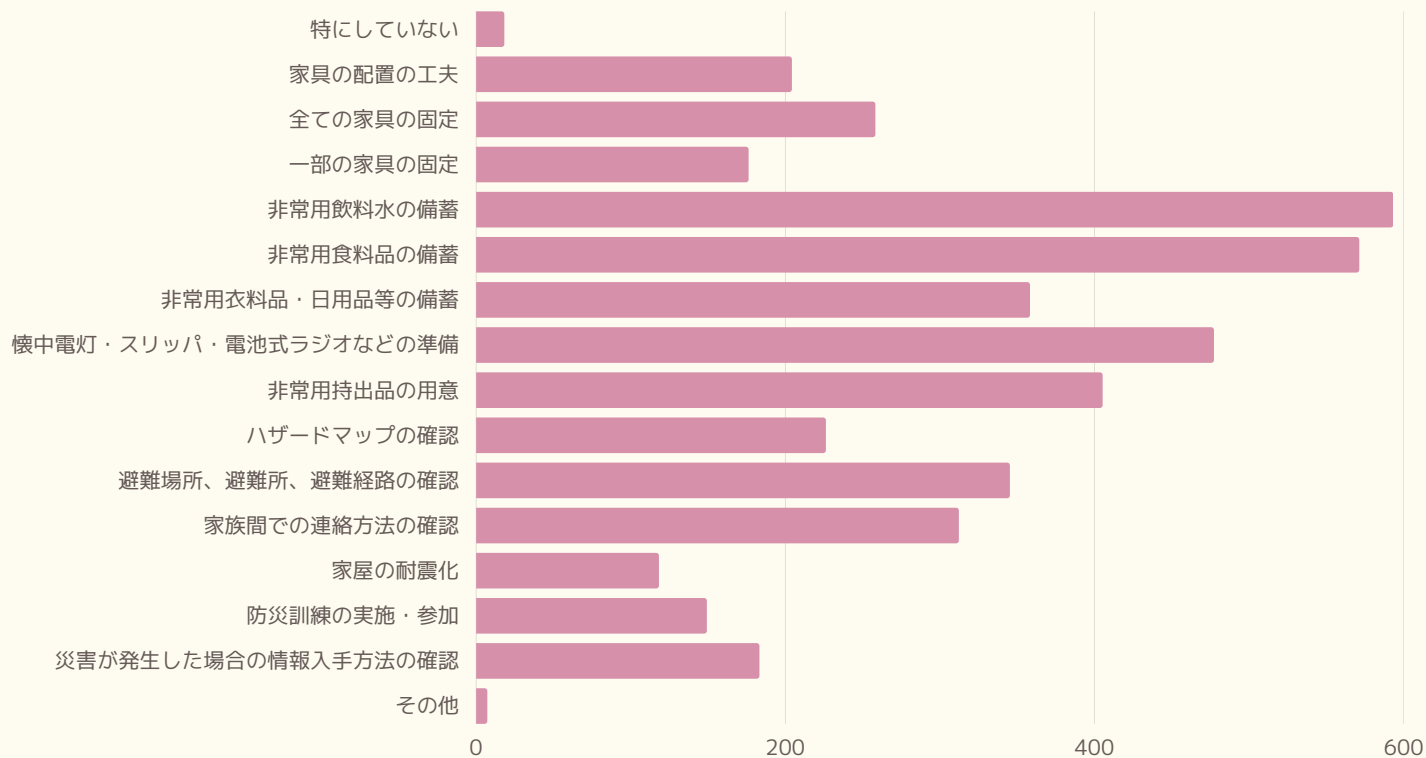
新東三国地域活動協議会×淀川区役所市民協働課 合同調査

個人の防災対策について

実施している防災対策（複数回答）



一般論として、実施した方が良いと思う防災対策（複数回答）



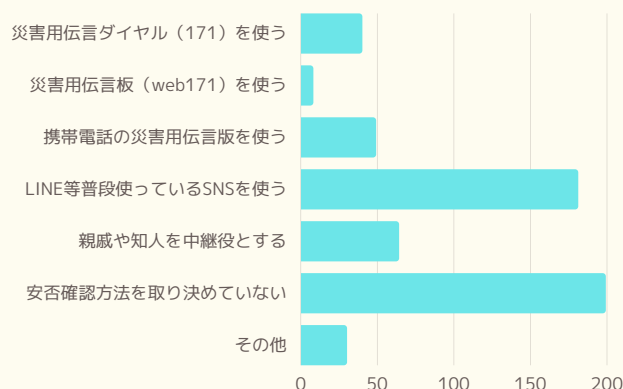
ご自身の防災対策については、実際に行っている対策よりも一般論として実施した方が良いという思いの方が全般的に多いという結果となりました。この差を埋めていくような啓発を行いたいと思います。

2. 地域防災の現状と課題2—新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果—

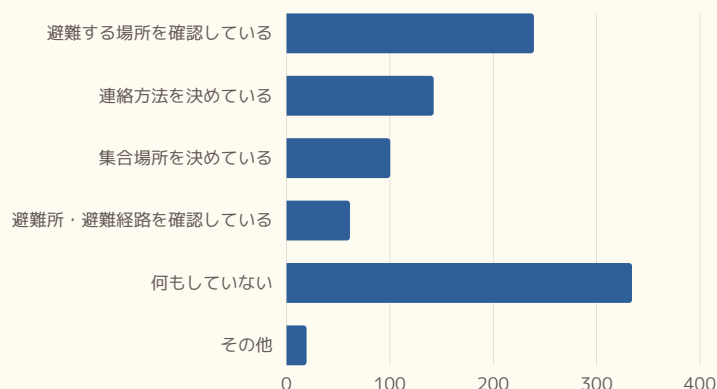
新東三国地域活動協議会×淀川区役所市民協働課 合同調査

家庭の防災対策について

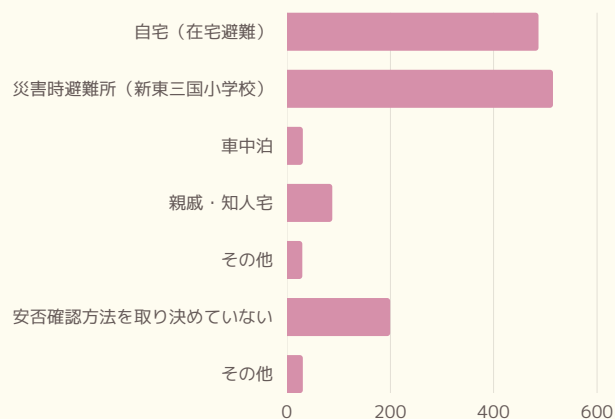
家族と話し合っている連絡方法（複数回答）



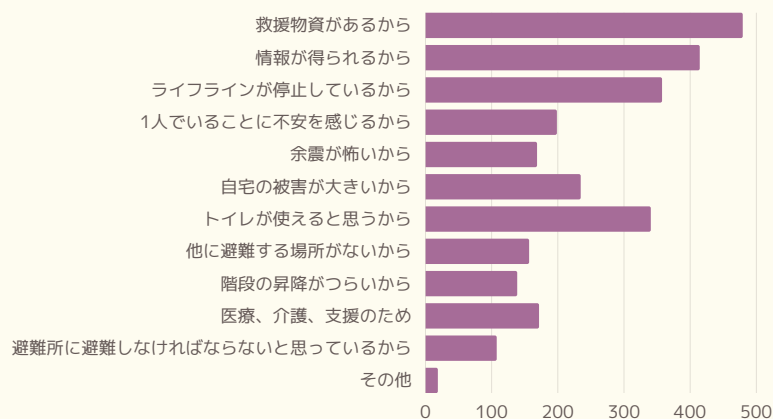
家族と話し合っている防災対策（複数回答）



避難を考えている場所（複数回答）

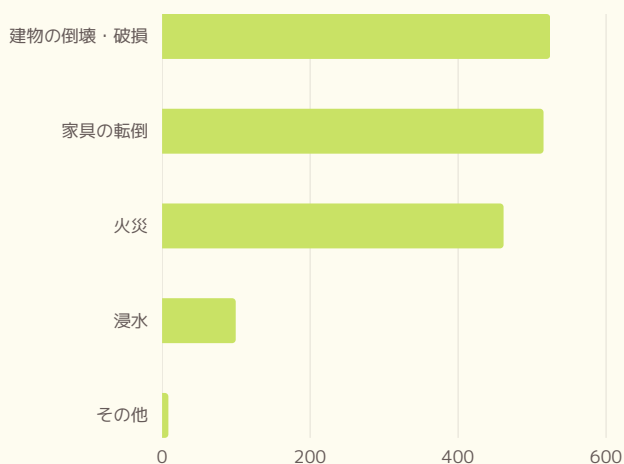


避難所に避難する理由（複数回答）

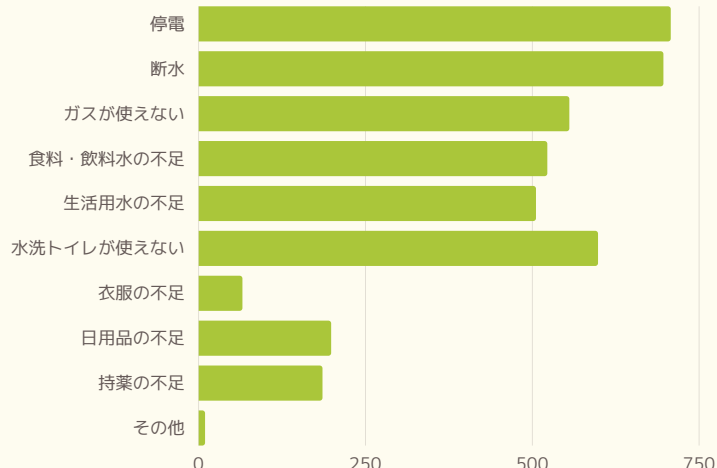


家族で話し合っている連絡方法と防災対策は話し合っていない、何もしていないが一番回答が多く、考えている避難所は災害時避難所と自宅（在宅避難）と回答した人が多い結果となりました。避難所に避難する理由としては、救援物資、情報、トイレであり、備えの不足と表裏一体であることがわかります。想定する被害と対策の差を埋める必要があることがわかります。

災害時に受けると想定する物的被害



災害時に受けると想定する生活の被害



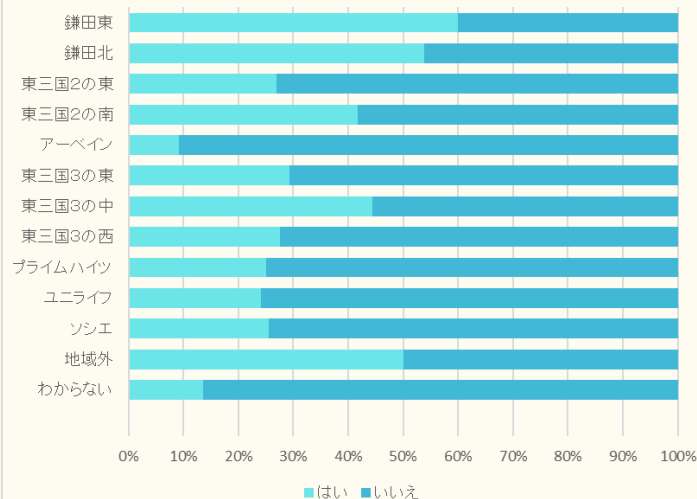
災害時に受けると想定する物的被害については、建物の倒壊・破損が一番多く、次いで家具の転倒、火災という結果でした。生活の被害については、停電、断水の順に多く、水洗トイレが使えなくなると回答する人も多い結果になりました。

2. 地域防災の現状と課題2—新東三国地域における防災に関するアンケート調査結果—

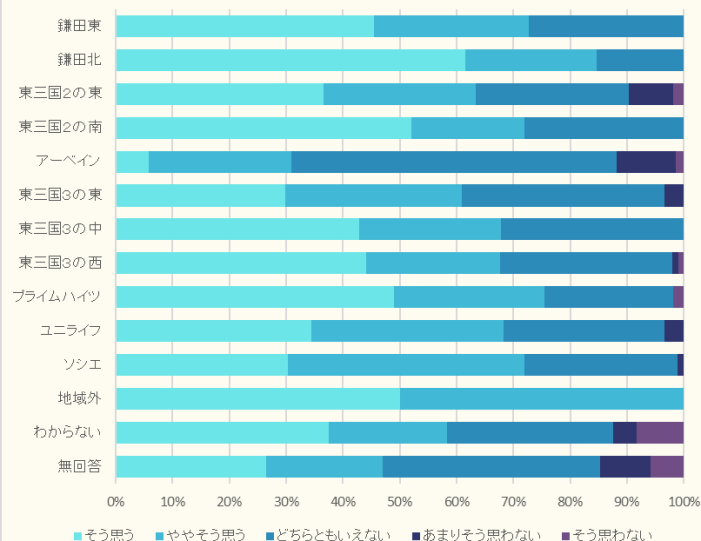
新東三国地域活動協議会×淀川区役所市民協働課 合同調査

地域と防災について

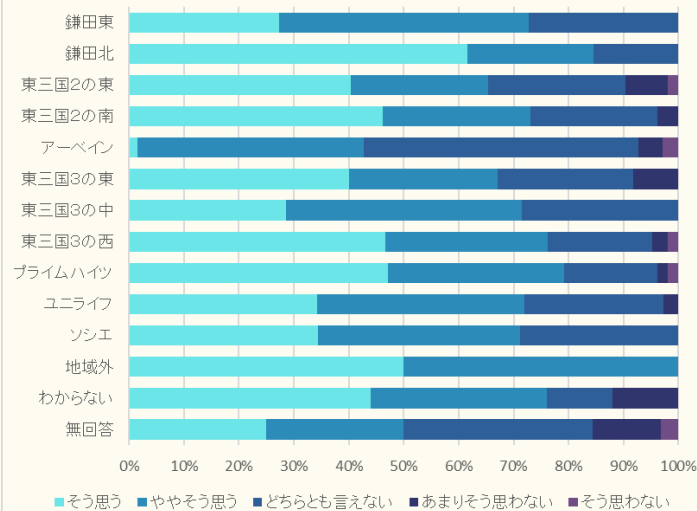
地域内で活動している
何らかのグループ組織に参加している



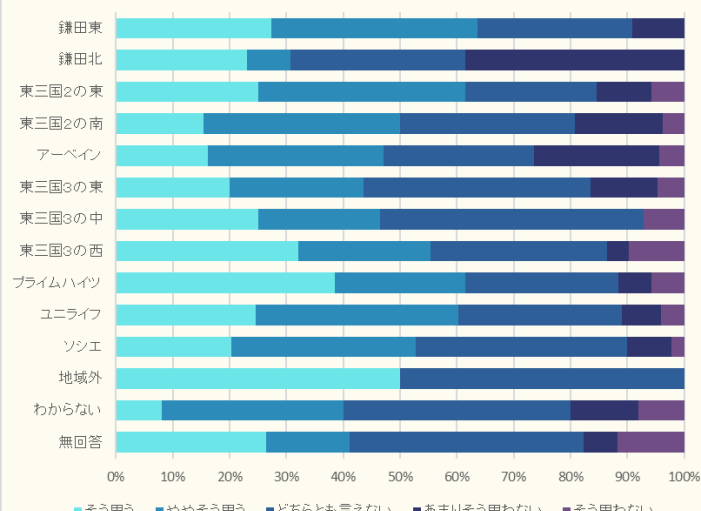
一般的に新東三国地域に住んでいる人は信頼できますか



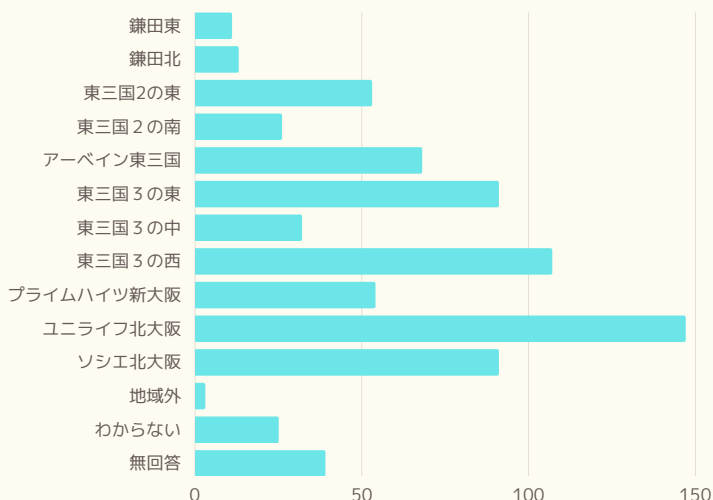
地域で誰かが助けを必要とした場合、
新東三国地域の住民は手を差し伸べると思えますか



地域内で防災訓練や勉強会が開催されれば、
参加したいと思いますか



所属する振興町会



地域と防災に関しては、「何らかのグループに参加している」「地域に住んでいる人は信頼できるか」「誰かが助けを求めた場合、住民は手を差し伸べると思うか」「地域内で訓練や勉強会が開催されれば参加したいか」の問いに関しては各町会で差が見られました。これらの問いに対して「そう思う」という回答が増えるようにことを意識した活動が続けることが地域の防災力アップにつながると考えます。

注) アンケート結果の詳細は別途地域のウェブサイト等でご報告する予定です。

3. 1年後（2024年）までにやることリスト

自助力アップの為にやること

現状把握

- ☐ 防災意識アンケート結果を踏まえた防災の取組みの推進

近助力アップの為にやること

安否のサイン（大丈夫タオル）の掲揚率アップ

- ☐ 約5,000世帯中1,000世帯の掲揚を目指す
- ☐ 安否確認の最適ルートの策定

要配慮者支援体制

- ☐ 平時の支援体制の実施（行事への参加支援など）
- ☐ 避難時の支援体制の計画策定（避難の促しや同行など）
- ☐ 避難生活時の支援体制計画策定（災害支援物資などの配布方法など）

垂直避難体制の確立

- ☐ 垂直避難が必要な世帯把握・可視化
- ☐ 垂直避難訓練の実施

各振興町会（町会・自治会）防災力の向上

- ☐ 町会カルテの作成
- ☐ 町会避難計画の策定
- ☐ 救助資機材の充実

共助力アップの為にやること

地域防災力の向上

- ☐ 地域カルテの更新
- ☐ 避難所運営マニュアルの更新
- ☐ 水害対策の開始（訓練・マニュアル）
- ☐ 平日・夜間の避難行動計画の開始（訓練・マニュアル・タイムライン）
- ☐ 地区防災計画の地域住民への周知

情報・通信力の向上

- ☐ 自主防災組織メンバーのSNS・アプリケーションのさらなる活用

地域防災力アップの為にやること

防災人材育成

- ☐ 地域防災リーダー青年部の育成
- ☐ 小中学生の防災学習
- ☐ 小学生地区防災計画の策定

4. 3年後（2026年）までにやることリスト

自助力アップの為にやること

現状把握

- ☐ 防災意識アンケート結果を踏まえた防災の取組みの推進

近助力アップの為にやること

安否のサイン（大丈夫タオル）の掲揚率アップ

- ☐ 約5,000世帯中1,000世帯の掲揚の定着
- ☐ 安否確認の最適ルートの検証と更新

要配慮者支援体制

- ☐ 平時の支援体制の定着（行事への参加支援など）
- ☐ 避難時の支援体制のルール作り（避難の促しや同行など）
- ☐ 避難生活時の支援体制のルール作り（災害支援物資などの配布方法など）

垂直避難体制の確立

- ☐ 垂直避難が必要な世帯の垂直避難先のマッチング
- ☐ 垂直避難訓練の避難時間測定（時間内での避難を目指す）

各振興町会（町会・自治会）防災力の向上

- ☐ 町会カルテの更新
- ☐ 救助資機材の充実
- ☐ 町会地区防災計画の策定

共助力アップの為にやること

地域防災力の向上

- ☐ 地域カルテの更新
- ☐ 避難所運営マニュアルの更新
- ☐ 水害対策のマニュアル化
- ☐ 平日・夜間訓練の実施
- ☐ 地区防災計画の細分化（町会エリア別・自然災害別）

情報・通信力の向上

- ☐ 地域住民を巻き込んだSNS・アプリケーションのさらなる活用

地域防災力アップの為にやること

防災人材育成

- ☐ 地域防災リーダー青年部の定着（継続的な育成へ）
- ☐ 小中学生の防災学習の継続と地域防災リーダー青年部の連携
- ☐ 小学生地区防災計画の更新（継続的な取り組みへ）